



みなさんは、汐見台小学校（しおみだいしょうがっこう）が作（つく）られた理由（りゆう）を知（し）っていますか。

その昔（むかし）浜小学校（はましょうがっこう）に通（かよ）う 子（こ）どもたちの人数（にんずう）がふえたので、浜小学校汐見台（はましょうがっこう しおみだい）分校（ぶんこう）といって浜小学校（はましょうがっこう）の一部（いちぶ）として汐見台小学校（しおみだいしょうがっこう）がつくられました。

きょうしつ ぜんぶ
教室は、全部で8

ねんせい くらす
1年生 3クラス

ねんせい くらす
2年生 3クラス



はじめのうちは、1号棟（ごうとう）の8つの教室（きょうしつ）しかなく、まわりは工事（こうじ）をしていました。

だから、1年生（ねんせい）の3学級（がっきゅう）。2年生（ねんせい）の3学級（がっきゅう）の人（ひと）たちしかいませんでした。

いま ねんまえ
今から54年前



そのあとは、教室（きょうしつ）も少（すこ）しずつできて、今（いま）から54年前（ねんまえ）の昭和（しょうわ）42年（ねん）に汐見台小学校（しおみだいしょうがっこう）が開校（かいこう）したのです。

開校（かいこう）＝学校（がっこう）がはじまること

したこうてい おこな そつぎょうしき
下校庭で行った卒業式



この時（とき）、体育館（たいいくかん）はまだありませんでしたので、初（はじ）めての卒業式（そつぎょうしき）は校庭（こうてい）で行（おこな）いました。

ふうる つく ようす
プールを作っている様子



他（ほか）には、プール（ふうる）もありませんでした。そのため、下昇降口（したしょうこうぐち）に子（こ）どもたちを集（あつ）め、ホース（ほうす）を使（つか）ってみんなで水浴（みずあ）びをすることもあったようです。

なかったのは、体育館（たいいくかん）やプール（ふうる）などの学習（がくしゅう）をする場所（ばしょ）だけでなく、みんながランドセル（らんどせる）を入（い）れるロッカー（ろっかあ）、廊下（ろうか）に荷物（にもつ）をかけるフック（ふっく）など、普段（ふだん）当（あ）たり前（まえ）のように使（つか）っている物（もの）も学校（がっこう）ができたばかりのころはなかったのです。

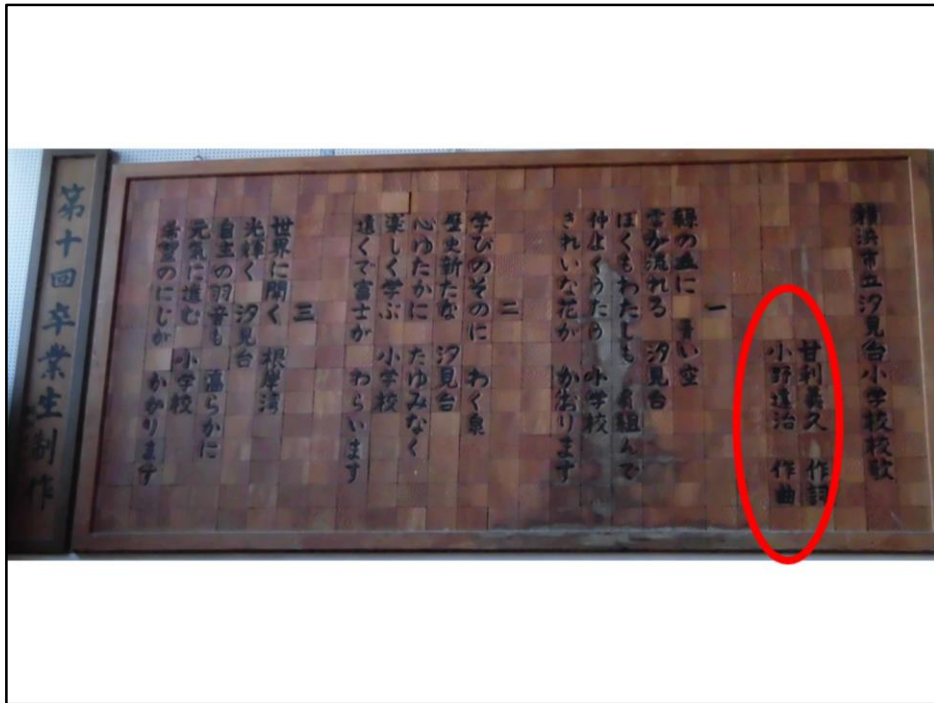


子（こ）どもたちの学校生活（がっこうせいかつ）が少（すこ）しでも良（よ）くなるようにと汐見台小学校（しおみだいしょうがっこう）初代校長（しょだいこうちょう）甘利（あまり）義久先生（よしひさせんせい）が中心（ちゅうしん）となって、休（やす）みの日（ひ）や放課後（ほうかご）にランドセルロッカー（らんどせるろっかあ）、廊下（ろうか）に荷物（にもつ）をかけるフック（ふっく）、昇降口（しょうこうぐち）にあるすのこ…などを、次（つぎ）から次（つぎ）に手作（てづく）りしたそうです。

そんな先生（せんせい）たちの姿（すがた）を見（み）て、子（こ）どもたちは学校（がっこう）にある物（もの）を大切（たいせつ）に使（つか）ったそうです。だからこそ、今（いま）のわたしたちも当（あ）たり前（まえ）のように使（つか）っている物（もの）を大切（たいせつ）にしていきたいですね。

甘利校長先生（あまりこうちょうせんせい）が子（こ）どもたちのために作（つく）ったものは数（かぞ）えきれないほどたくさんあります。その中（なか）で、54年間（ねんかん）という長（なが）い歴史（れきし）の中（なか）、今（いま）でもずっと、ずっと変（か）わらず、全校児童（ぜんこうじどう）が当（あ）たり前（まえ）のように使（つか）い続（つづ）けているものがあります。それは何（なに）か分（わ）かりますか。目（め）

に見（み）える物（もの）ではありません。ヒント（ひんと）は、歌（うた）うものです。



こたえは、校歌（こうか）です。

作詞（さくし）のところに、甘利（あまり）義久（よしひさ）と書（か）いてあります。



作詞（さくし）とは、校歌（こうか）の歌詞（かし）、文章（ぶんしょう）を書（か）いた人（ひと）のことです。

今（いま）のような校舎（こうしゃ）ではなく、何（なに）もなかった中（なか）で、甘利校長先生（あまりこうちょう）は校歌（こうか）にどんな思（おも）いを込（こめ）めたか紹介（しょうかい）します。



まず、1番（ばん）の中（なか）に「緑（みどり）の丘（おか）に 青（あお）い空（そら）」「雲（くも）が流（なが）れる 汐見台（しおみだい）」という歌詞（かし）があります。

今（いま）も昔（むかし）も汐見台小学校（しおみだいしょうがっこう）の周（まわ）りは、たくさんの自然（しぜん）があります。

そんな自然（しぜん）に恵（めぐ）まれた学校（がっこう）だからこそ、見上（みあ）げた青（あお）い空（そら）、流（なが）れる雲（くも）の動（うご）きが自然（しぜん）を生（い）かした風景（ふうけい）に感（かん）じられると考（かんが）え、「緑（みどり）の丘（おか）に青（あお）い空（そら）」「雲（くも）が流（なが）れる 汐見台（しおみだい）」という歌詞（かし）にしました。



次（つぎ）に、2番（ばん）の中（なか）に「歴史（れきし）新（あら）たな 汐見台（しおみだい）」という歌詞（かし）があります。

汐見台小学校（しおみだいしょうがっこう）ができたのと同（おな）じ時期（じき）に、学校（がっこう）の周（まわ）りに、たくさんの団地（だんち）ができました。今（いま）も団地（だんち）はたくさんありますよね。

学校（がっこう）と共（とも）に、団地（だんち）の美（うつく）しさ、共（とも）に新（あたら）しい歴史（れきし）を作（つく）っていこうという思（おも）いを込（こ）めて「歴史（れきし）新（あら）たな 汐見台（しおみだい）」という歌詞（かし）にしました。



最後（さいご）は、3番（ばん）の中（なか）に「世界（せかい）に開（ひら）く根岸湾（ねぎしわん）」「光（ひかり）輝（かがや）く汐見台（しおみだい）」という歌詞（かし）があります。

日本（にほん）の中（なか）の汐見台（しおみだい）ではなく、もっともっと広（ひろ）く世界（せかい）の中（なか）の汐見台（しおみだい）、世界（せかい）に誇（ほこ）れる汐見台（しおみだい）になってほしいという思（おも）い、願（ねが）いがこめられています。

しぜん

自然にめぐまれ、

ちいき

あたら

れきし

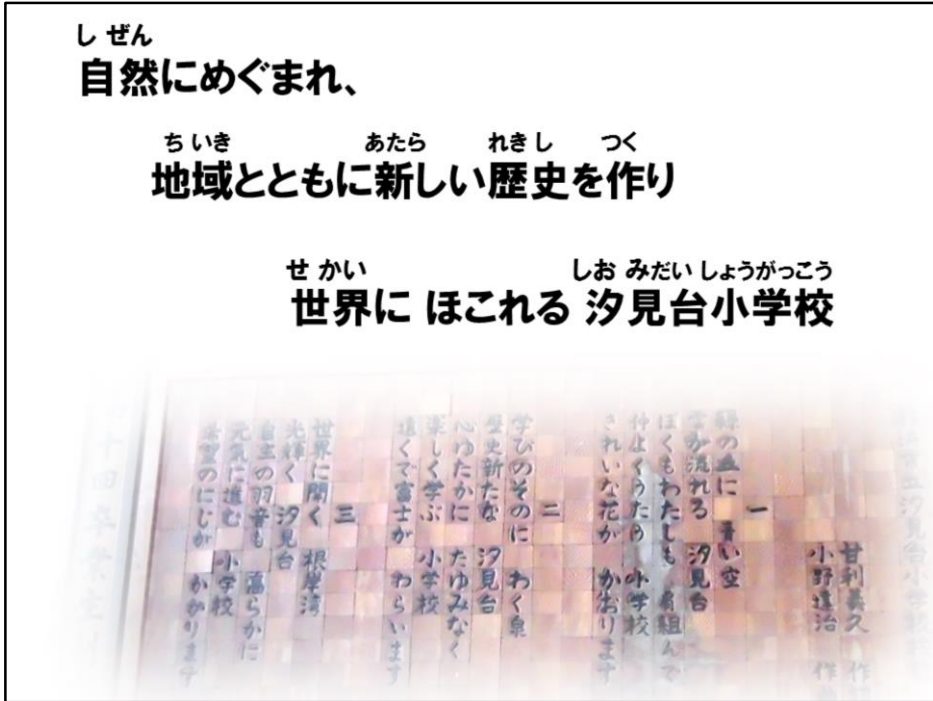
つく

地域とともに新しい歴史を作り

せかい

しお みだいしょうがっこう

世界にほこれる 汐見台小学校



「自然（しぜん）に恵（めぐ）まれ、地域（ちいき）と共（とも）に新（あたら）しい歴史（れきし）を作（つく）り、世界（せかい）に誇（ほこ）れる汐見台小学校（しおみだいしょうがっこう）」にしたいという思（おも）い、願（ねが）いが込（こ）められた校歌（こうか）ができました。

これから校歌（こうか）を歌（うた）うときは、歌詞（かし）に書（か）かれた作者（さくしゃ）の思（おも）いをイメージ（いめえじ）しながら、校歌（こうか）を全校（ぜんこう）みんなで歌（うた）いたいですね」。



ぜひ、これからも汐見台小学校（しおみだいしょうがっこう）を大切（たいせつ）にしていきましょう。

これで、終（お）わります。